

未来への挑戦と平和への想い HIS Group Purpose を制定し、コーポレートロゴを一新

株式会社エイチ・アイ・エス（本社：東京都港区 以下、HIS）は、子会社を含めた HIS グループの社会における存在意義を示す「HIS Group Purpose（以下、パーパス）」を制定しました。また、パーパスを実現するための行動指針となる「HIS Group Value（以下、バリュー）」を取り決めました。また、パーパスを経営の軸に据える決意を込め、コーポレートロゴを一新いたします。

パーパス

ココロオドル

「心躍る」を解き放つ

未知との出会い、人との繋がり、豊かな時間、ワクワク、高揚感、そして平和への想い。
私たちは「心躍る」を解き放ち、未だ見ぬ世界をつくるため、冒険する挑戦者で在り続けます。

パーパスに込めた思い

「旅を通じて未知との出会いを解き放ち、常識を問い直してきた創業時からの軌跡」と「常に“挑戦者”であるというアイデンティティ」を基に、パーパスを策定しました。これからもあらゆる出会いと繋がりを創出し、豊かでかけがえのない時間の創造、相互理解を促進することで、世界を近づけ、新たな価値を提供していきます。

パーパス動画

<https://youtu.be/0vRiqXMirR8>

バリュー

冒険と挑戦	その挑戦は夢中で追いかけられる冒険か。
スピードとアジリティ	直線的なスピードと、柔らかくしなやかなアジリティを持ち合わせているか。
バランスと倫理観	過ぎたるは猶及ばざるが如し。バランスと倫理観を持ったうえで、判断できているか。
明るく元気に	活気のあるところに人が集まる。どんな状況においても常にプラス思考で行動できているか。

パーパスを実現するために、私たちが大切にしている日々の行動指針としてバリューも制定しました。

また、今までの理念体系も見直し、HIS Group Philosophy にまとめました。創業時から脈々と受け継がれ、未来に受け継いでいくべき「創業の精神」を基盤に、社会に対して私たちが守るべき行動規範としての「行動憲章」を見直し、新たに制定したバリューとパーパスを組み入れて体系化しました。



HIS Group Philosophy

パーパスを重視した経営にするため、本日 2022 年 12 月 19 日よりコーポレートロゴをパーパスのタグラインを入れたロゴに変更いたします。

新コーポレートロゴ（2022 年 12 月 19 日～）



パーパスをタグライン化

HIS グループの最上位概念であるパーパス「心躍る」を解き放つ」をロゴに併記。パーパスを経営・サービス・ブランドの軸に据える決意と覚悟をシンプルに表現。

「解き放つ」デザイン

旧コーポレートロゴの HIS のタイプ（文字）部分は引き継ぎつつ、ロゴ背景にあった図形（シルエット）を外したデザインに変更。外形に囲われていた状態を「解き放つ」ことで、パーパスのエッセンスを表現。

HIS Unleash Blue

過去の HIS が背負ってきたブルー（コーポレートカラー）をベースにした HIS Unleash Blue。HIS グループの原点に回帰しつつ、「心躍る」を解き放つ（Unleash）色。

参考：旧コーポレートロゴ



【パーパス・バリュー コピーライティング / ロゴデザイン】

小沼 敏郎氏（マルチクリエイター / ビジネスプロデューサー / 作家）

※旧コーポレートロゴに引き続いてのデザインとなります

創業 40 年を迎える年にコロナ禍に見舞われ、これを機として将来構想の策定に着手しました。社会課題の解決と企業自身の持続的成長の両立を実現できるよう HIS グループがグループ横断的に共有すべき価値観を明確にし、スタッフの意思統一を図るために、HIS グループとステークホルダーの皆様とが共感できる共通言語の必要性を感じました。そこで、これまでの事業活動を振り返って創業の精神（原点）を再確認するとともに、将来にわたり繁栄していく継続企業の指針として、HIS グループの存在意義（パーパス）を再定義することとし、2022 年 1 月に「パーパス策定プロジェクト」を立ち上げました。

今回策定したパーパスおよびバリューをグループ全体で共有し、スタッフ一人ひとりが理解・納得し、行動に落とし込めるように社内浸透を進めてまいります。最終的なゴールは、「パーパスを意識した行動を自発的に実践するスタッフを輩出すること」です。会社のパーパスとスタッフ個人のパーパスの重なりを多くしていき、ステークホルダーの皆様への価値の提供の最大化を目指してまいります。

HIS 代表取締役社長 矢田 素史

報道関係のお問い合わせ先

株式会社エイチ・アイ・エス 広報室 TEL：050-1746-4177（平日10：00～17：00）